

平成 29 年度 日本福祉介護教育センター 介護職員初任者研修
講義・実技スクーリング講習の流れと欠席した場合の「補講」について

講義・実技スクーリング講習は、必ず出席しなければならない授業です。講師と受講生が直接面談して行う授業です。この授業では下記の条件があります。

1. 病気、けがなど不可抗力を含め、休んだ場合は、休んだ科目（早退含）の「同一の科目：項目」の受講（同一時間）が必要です。
2. 初回は、必ず出席が義務付けられています。初回に欠席した場合、2回目以降の授業が受講できません。
3. 2回目～13回目の欠席の場合、下記の方法になります。どの科目を先に受講するかの順番は問いませんが、科目の内容により、事前に受講しなければならない授業もありますので、その際は調整が必要になります。また、分割の場合で、約束期日までに指定の金額が納入されない場合、次の講義や実技の講習を受講できない場合があります。

◆補講の受講方法◆

- ① 弊社の他の会場で行っている「同一の科目：項目」の受講
受講費用は「無料」です。会場までの交通費等は自己負担です。
- ② 受講期間中での「同一の科目：項目」の受講（補講）
・通常授業終了後、1時間～3時間の間で個別の補講を受講する
- ③ 別日程で補講が必要な科目：項目を受講する
②・③のいずれも、1時間あたり2,000円の補講費用が必要になります。
例：1日・6時間のお休み→1日 6h×2,000円＝12,000円
当日の現金払いか振り込みになります。

4. 14回目の受講できる要件は、13回までの講義・実技スクーリング修了者が対象です。
5. 15回目の受講できる要件は、14回までの講義・実技スクーリング修了者が対象です。
6. 既定の「修了」期限は原則8ヶ月以内の修了です。病気やけがなどの不可抗力の場合は、1年6ヶ月です。
7. 修了書が発行できない場合
 - ① 既定のカリキュラム未受講や添削問題・書類等の未提出
 - ② 受講費用の未納の場合
 - ③ 弊社学則に規定されている内容に反した場合等